

叢雲

ジュエクス ティーズ ミズム

2

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



はー…

入渠施設

あーっ
かん…

いろんな汚れを
落として、身も心も
すっきり…

うう…

あーあ

あーあ

お風呂はやっぱり
命の洗濯ね…

って、あら？
もう終わり？

よーし！お風呂で
リフレッシュした
叢雲の力！

いくさば
戦場で発揮
すると
しましよう！

もう少しゆっくり
したかったけど…
仕方ないわね

あら？

私の…服が
ない…？
そんな…

なぜ…

確かにここに
入れておいたはず
なんだけど…

で…代わりに
置いてあるコレは…？

スク水と…黒タイツ…
黒タイツは私のみたい…
だけど…

スク水は
ウツロウジョいなの…

こんなことを
するのは
アイツしか…

あ…や、やあ
叢雲…

ひろ

ちよつと入渠施設の
具合が悪いらしいので
見に来ただけ…

じゃあその手に
持っているのは
何かしら？

沈みなさい！

あつ…

どしどし
お…



全く…

あんなコソコソ
しなくたって

ハッキリと言えば
私だって…



アイツったら本当に
しようもないん
だから…

私…だって…

トキ…
……。



やれやれ、昨日は
悪いことしちゃったな…

うーむ…
叢雲ちゃんもあれから
口をきいてくれないし…

なんとか謝って
許してもらわないと…

お…遅かった
わね司令官!

!?



やったー!
叢雲ちゃんの
スク水タイツ!

ちよっ!



ほ…ほら…
着てあげたわよ
昨日の…

これが…見た
かったんでしょ!?

ドキ

あーあーあー

ムク
ムク



いきなり
抱きつかない!

痛っ!

本当に落ち着きの
ない……っ



ま……まあ
いいわよ
許してあげる

全く……私にこういう
格好してもらいたい
んなら直接
言いなさいよね……



うう……
ごめんなさい……

えっ

……っ

なんでも
ない!

それよりも!

どうせもう
執務どころじゃ
ないんでしょ?

ほら

私も……昨日は
やりすぎたと
思ってるから……

今日は私のこと……
好きにしても……
いいわよ?



わ…すごい…
濡れたスク水の生地が…
食い込んで…

あ
あ
あ

叢雲ちゃんの…
むちっとした
股間のおいが
漂ってきて…

最高だ…

ううう…こんな…
我慢できないよお…

ドキ

ドキ

こ…ら…
ちよっと…

顔…そんなに
近づけないで…
恥ずかしいから…

あんっ♡
あ…

吸

すごい…ムレムレで…
いいにおいがする…

いちいちそんなこと
言わなくてもいいから…
あ…ああん♡

やだ…これ…
鼻息があたって…

んんん

股間のおい…
いっぱい嗅がれて…
恥ずかしい…

ねえ…叢雲ちゃん…
この濡れてるのって…
もしかして…?

そうよ…アンタが
喜ぶと思ってる…

家具職人さんに
無理を言ってお風呂を作ってもらったのよ

もぞもぞ

んんん

ああん♡
あ…♡

ひああああっ♡

んんん

うれしいけど…
勝手に家具職人さんにお仕事を頼むのは…
お仕置きだなあ…

あああ

あん…っ♡これ…
だめ…かも…

タイツ越しに…
舐められるの…
すごい感じちやう♡

コイツの舌の感触と…
タイツの質感が…
こすれて…

気持ちいい…っ



ふはあ…♡

スク水タイツ水…
おいしい…

あ…その…



ねえ…叢雲ちゃん…
その…

タイツと…スク水の…
間に入れても
いいかな…?

えっ

それって…



んっあ…ああ
ああああっ

スク水と…タイトツの
生地がこすれて…

うわああ…っ
すごい…

すごい気持ち
いいよ…っ

すごい…これ…
おなかの上で…
こすれて…

こいつの…
熱いのが…
動き回って…

どきどき…
しちゃう…♡



ちよっと
待って...!!

やっぱり膣内...
入れてほしい...っ

やだ...っ

クリが...
こすれて...!!

だめ...

このまま...
イツちゃう...

ぬぽ
ぬぽ
ぬぽ

ぬぽ



ぬ...

私の中...もう...
切なくて
たまらないの...

アンタので...
いっぱい満たして...



どうしたの...
急い...

ううん...

このまま...イツちゃい
そうだったから...

ぬぽん

わかったよ…
それじゃ…

んっあ…♡
はああ♡

挿入れるよ…

きたあ…♡

ふふ…当然
じゃない…♡

ううっ…叢雲ちゃんの…
膣内…とろっどろだ…

熱…い…

この格好…した
ときから…ずっと
切なかつたんだから…♡

わかったら私を
いっぱい気持ちよく
しなさい…♡あっ♡

あっ

ちよつと…
いきなり嗅ぐんじや
ないわよ…っ

うう…だって…
叢雲ちゃんの
足裏…

こっちも…いっぱい
堪能したいんだ
もん…

ううっ…んっ…
叢雲ちゃんの
足裏…おにぶいで…

濡れた後の極上の…
しっとり具合と
蒸れた香りが…
すごい心地いい…

もうっ…っ

吸

吸

あわ...

あっ...♡
すごい...んっ

足のにおい...
臭がれるの...
恥ずかしいのに...

これ...とても...
感じちゃう...♡

すごい...
いいにおいで...

すごい...
気持ちいいっ

あんっ♡あ♡
はあ♡

む...叢雲ちゃん...
僕...もう...ううっ

いいわよ...♡
許可...するわ♡あ

私の...膣内に...
いっぱい...♡
出しなさい...♡あっ♡あ



んあ♡

あ♡

びゅっ

びゅっ

あ♡
あ♡
あ♡

あ♡
あ♡
あ♡

びゅっ

これだけで
終わったりしない
わよねえ...?

ふふ♡
まあいいわ...
それより

ごめん...
滅茶苦茶
出ちゃった...

ドキ
すご...溢れてる
じゃない...

はあ...
はあ...

ま

えっ



ふふ…♡本当に
節操のない
おちんぼね…♡

あんなに出した
ばかりなのに
もうこんなに硬く
させちゃって…♡



スク水タイトの
叢雲ちゃんの
足コキー！

あああつ
気持ちいい…っ

ほらほら…♡♡♡
やってぐぐっと
押し付けられるのが
好きなんでしょ？



ああああ♡

あ♡

私の足裏…おちんぽで
いっぱい感るといいわ…

ぐぐっ♡
ぐぐっ♡

それ…
いいよお…♡

ん♡
ん♡
ん♡

ドキ

やっ♡

全く…足で
踏まれるほうが
興奮するなんて…

本当にアンタって
変態よね…

また大きく
なってきた…♡





じゃあ、
こういうのは
どうかしら…？

うふふ…♡

ほら…♡もっと
もーっと切ない
気分にならせてあげるわ♡



あぁっ♡

乳首…っ
ん…あっ…



あ…
足…

どうするの…？



くふふ♡
足指で乳首を弄られて
感じてるの…？♡

いいわ…もっと
弄ってあげる♡





ああん…もう…
タイツもスク水も
ドロドロじゃない…♡

ごめん…

こんなにいっぱい
出しちゃって…♡
そんなに気持ち
よかったのかしら？

うん…

全く…折角だし
執務室のお風呂…
貸してもらおうわよ♡

……

...

カポーン

なんでアンタも
一緒に入ってるのよ...

だって...ここは執務室
だし...それに叢雲ちゃんのお風呂だよ...? スク水
タイツでのお風呂だよ?

ハア...まあ
いいわ...もう...

あっ!!
ちよっと...?

今度は...
こっちで...
してみたいな...

んっあ…♡
あ♡…だめ…♡
そ…んっ♡

お尻の穴…に…
指…入れちゃ…♡

そんなこといっても
叢雲ちゃんのお尻…
すっごいきゅっきゅ
締めてくるよ…？

なに…考えて…
るのよ…あ♡

い…いちいち
そんなこと
言わないの…っん♡

ああもう…
全く…

また…シたく
なっちゃったじゃ
ない…

えっ

ほら…

どうせアンタも
また大きくして
るんでしょ？

そっちの穴で…いい
から…はやく
挿入れなさいよ…

うん…
それじゃ…

んっ♡

うっ…あ♡
ああ…♡

はあああ…♡

あ…く…っ♡
入って…くる…♡

あああ♡

くうん…♡コイツ…の
おちんぽ…私の…
お尻の穴に…ぴったり♡

フィットしてる…
感じが…とんでもなく…
気持ちいい…♡

それじゃ…
動かすよ…？

うああ…

叢雲ちゃんの…
お尻…すごい
絡みついてくる…

いいわ…いっぱい…
気持ちよくして…っ♡
あっ…ああ♡



あんっ♡ああ♡
これ…好き…
気持ちいい…♡

お尻の穴…なの…
排泄する穴なの…

なんで…こんな…
気持ちいいのよ…♡
はああああ♡

ほっほっ♡
あーっ♡
ほっほっ♡



僕も…すごい…
気持ちいいよ…っ

と…当然でしょ♡

誰のお尻の穴だと…っ♡
思ってる…のっ♡
ああ♡

んはあ♡

イイツ♡

お尻の穴…
もっとかき
回して♡

あっあっ…すごい…
お尻の中…あつあつの…
トロトロで…

お尻の穴に…
しゃぶられてる
みたいだよ♡

アంతタのも…♡
私のお尻…出たり…
入ったり…♡してっ♡

いっぱい…ぞくぞくっ♡…
感じちゃう…♡
もっ♡…もっ♡とほじっ♡…
私の肛門…♡気持ちよっ♡…

濡れたスク水と…
タイトと…ぼくらの
汗や汁で…もう…
ぐちよぐちよだよっ

いいじゃない…♡あ♡
このまま…いっしよに…
溶け合いましょ…♡
んっ♡んはっ♡

ん♡

あ♡

だめ…こんな…
えっちな格好…で♡
いっぱいお尻
掘られて…♡

こんな…
激しいの…♡
だめっ♡

ぼく…もじ…
イクッ!

いいわっ♡
私も…あっあ♡

あぁあぁあぁ
あぁあぁあぁ

あぁ…あぁ
あぁ

その後...

ああ...

お尻...
気持ちいい...

...ああは
言ったけど!

痛くはないけど...



ちょっと
激しすぎよっ!
加減しなさい!

ごめん...でも...

お尻...すぐく
気持ちよくて...



それに...叢雲ちゃんの
びっちりスク水と...
タイツが...えっちすぎて...

全くもう...



まあ...全身をびっちり
覆われての...えっちは...
なかなか悪くなかったわ...

アンタがまた
したいって...
言うなら...その...

付き合っただけでも...
いいけど...



あっ



叢雲ちゃん
あんなに...

はい、はい!

そうやってすぐ
調子にのらない!

■あとかき

はじめましてorこんにちわ。にゆくすです。なんとか夏コミ新刊3冊目です！

(申し込みジャンルの意味でも)ある意味本命の叢雲ちゃん本にやっと手が出せたのは良いのですが

もろもろ描きたいものがおおくなって3冊目なのに1番分厚くなりました。

濡れタイツシチュは前から描きたくて、スク水タイツも久々に描きたかったのでとチャレンジしたのですが、結局のところスライム姉さん本よろしくローションタイツみたいになってしまった気がします(;ω;)肌にぴっちり張り付いた感じの表現ムズがイ…

とはいうものの実際のところ、濡れたタイツって濡れたTシャツみたいにしわしわとした感じでくっつくわけでもないとも思うので、もっとシンプルに水気とハイライトで表現すべきだったのかもしれないね…もっといろいろ描いて試さねば…

つま先から滴り落ちるタイツ水を舐めとるみたいな表現も今回は描けなかったののでいずれまたチャレンジしたいですね…。

どうでもいいですが、今回、トーン処理をしている間に2回もクリスタなりPCなりがおちて作業が巻き戻ってかなしみにおそわれました、あらためて、保存大事…

秋はこみトレと砲雷激戦と叢雲ちゃんオンリーにでます(:3_ヽ)_

砲雷激戦の配置はSP-No.そ-6です。カットは叢雲ちゃんですが

鈴谷の黒タイツ本になりそうな気がします。叢雲ちゃん新刊は翌日の叢雲ちゃんオンリー

「叢雲オンリーイベント なにこれ！3-今年もアンタに付き合っただげるわ！-」

でなにか出せればと思います。受かっていることを祈って……

しかしやはり何度聞いてもすばらしいイベント名…(ほろり

夏コミまでもう一週間…！今年は限定本とバッグのセットを作れるのか…

おじさんの物語はまだもう少しだけ続くのじゃった…

ではでは、また次の本でお会いいたしましょう！

(*ω*)♪

2017/08/06

にゆくす

■ 奥付

誌名：叢雲つくすフェティシズム2

発行日：2017/08/13

発行者：にゆくす

サークル Mebiusの環

WEB:<http://mebius.client.jp>

mail:mebiusbands@yahoo.co.jp

Twiter:Nyx022 pixiv:29673

印刷：プリントマウスさま

ISDN278-4-780214-31-1

※乱丁・落丁本はお取替えいたします。

※本作品のWEBへの無断転載・アップロードなどはご遠慮ください。

■ 商業作品の方もよろしくお願ひします！（詳しくはサイトにて）



2784780214311



2920979005005

ISDN278-4-780214-31-1

C0979 ¥500E

Scanned by Cholaster

2017/08/13

Presented by mebius-no-wa